

2011（平成 23）年度  
＜第 7 期＞

事 業 報 告 書

収 支 計 算 書

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

自 2011 年 4 月 1 日  
至 2012 年 3 月 31 日



特定非営利活動（NPO）法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

## 2011 年度(第 7 期)事業報告書

### 1. 事業の実施

#### (1) 医療福祉支援事業

ベトナム中部における小児がん治療・ケア支援を提供。

##### ① ベトナム

<フエ中央病院小児科にて>

- 滞在日程： (1) 2011 年 6 月 15 日～23 日  
(2) 2011 年 9 月 18 日～23 日  
(3) 2011 年 12 月 22 日～27 日  
(4) 2012 年 3 月 5 日～13 日

<ハノイにて>

- (5) 2011 年 11 月 23 日～27 日

活動内容：

##### 1 医療支援

- 白血病の標準治療の実践
- 小児白血病治療方針・プロトコルの指導ならびにフォローアップ
- 感染症予防指導
- 医療機器(輸液ポンプ)、医薬品(抗がん剤、抗生剤、輸血製剤)、医療備品(カテーテル)等提供
- 治療環境整備のための物品寄付(病棟備品)
- 院内での食事提供・栄養管理
- 院内教育プログラム(医療従事者から患児・家族へ)
- 関連部署・機関との会談・交渉

##### 2 社会福祉支援

- 患児・家族への交通費・緊急治療費補助
- 家庭訪問(治療中ならびにお子さまを亡くされたご家族)
- ベトナム中部小児がん家族の会開催：ベトナム・フエ中央病院小児科の協力のもと、定期的(3ヶ月毎・年4回)に会合を開催し、患児家族への教育(感染予防対策を含む)、情報提供、治療の継続、課題解決を促進。
- 「子どもたちの病室を明るくしようプロジェクト」(企画協力：㈱カンミ堂)：どこでもマグネット寄贈による病棟装飾
- 入院中の患児への支援(クリスマス、中秋の名月、ベトナム・テト正月のお祝い)
- お子様を亡くされたご家族のための会合・セレモニー

##### 3 交流

- フエ中央病院小児科医師とともにハノイの国立小児病院視察
- ベトナム小児科学会参加ならびに発表
- 国際小児がん親の会連盟(ICCCPO) Benson Pau 氏・Carmen Auste 女氏によるフエ視察ならびに小児がん家族の会自立に向けてプロジェクトの打合せ

##### 4 医療相談・症例検討

#### (2) 自立支援事業

一般財団法人新倉会様からの支援により「ベトナム中部における小児がん治療向上のためのプログラム：フエ中央病院小児科と日本およびアジアの小児がん専門施設との交流～」を実施。

(A) ベトナム人看護師国内（ホーチミン）研修

- ▶ 研修参加者（フエ中央病院小児血液腫瘍担当看護師）・期間：  
第一陣：2011年8月1日（月） ⇒ 2011年8月12日（金）  
レ・ティエ・アン・トオー（Ms.）  
グエン・ティエ・ゴック・イエン（Ms.）
- 第二陣：2011年8月15日（月） ⇒ 2011年8月26日（金）  
チャン・ティエ・タン・ガー（Ms.）  
ホアン・ティエ・アイ・チャム（Ms.）
- 第三陣：2011年12月5日（月） ⇒ 2011年12月18日（金）  
ゴー・ディ・キュウ・ニー（Ms.）  
ブイ・ティ・ミン・イエン（Ms.）
- ▶ 受入施設：ベトナム・ホーチミン市輸血・血液学病院
- ▶ 目的：白血病患児に対する看護、感染症予防対策、薬剤の取扱・投与方法、治療環境の整備等、包括的な習得。
- ▶ 研修内容：
  - ① 小児血液腫瘍疾患、主に小児白血病の治療・看護に関する臨床技術および管理
  - ② 病棟での回診、患児・家族との面談、外来を通しての治療の理解と技術
  - ③ 小児白血病についての各種プロトコール（治療計画）、化学療法（多剤併用療法）、支持療法、合併症の治療、感染症対策についての技法

(B) フエ中央病院での研修・ワークショップ・日越交流

- ▶ タイトル：ベトナム中部小児がんワークショップ 2012  
～小児医療ケアの質の向上～  
Central Zone of Vietnam Childhood Cancer Workshop  
2012 Improving Quality of Pediatric Care
- ▶ 日 程：2012年3月9日（金）午後・10日（土）午前
- ▶ 場 所：ベトナムフエ中央病院内トレーニングセンター
- ▶ 主 催：フエ中央病院小児科（HCHPD）  
NPO 法人アジア・チャイルドケア・リーグ（ACCL）
- ▶ 共 催：開発途上国の新生児・小児ケアにおける質向上のアプローチ研究（松下班）
- ▶ 特別協賛：一般財団法人新倉会
- ▶ 目 的：小児がんについての知識習得により、ベトナム中部地域での小児がんの早期発見・診断・治療を図る。日越人材交流ならびにベトナム中部地域内の医療施設との連携構築を図る。
- ▶ 対 象 者：フエ中央病院小児科ならびに小児がん診断・治療関係医療従事者ベトナム中部地域省病院小児科担当の医療従事者
- ▶ 講 師：＜日本より＞
  - 国際医療研究センター小児科 佐藤典子医師
  - 国際医療研究センター小児科 飯竹千恵医師
  - 日本大学医学部小児科 七野浩之医師
  - 順天堂大学部小児科 齋藤正博医師
  - NPO 法人アジア・チャイルドケア・リーグ 渡辺和代代表
- ＜スウェーデン＞
  - ルンド大学血液腫瘍専門医 ジャセック・トポロスキ医師
- ＜ベトナム＞
  - フエ中央病院小児科血液腫瘍担当医
  - フエ中央病院血液腫瘍関連医師
  - ベトナム小児科学会会長（小児血液腫瘍専門医）
  - ハノイ、ホーチミン医療施設血液腫瘍担当医
- ▶ 内 容：小児がんの症状、診断  
小児がんの治療（過去・現在・未来）  
症例検討  
小児がん患児・家族への支援について
- ▶ 使用言語：ベトナム語・英語

- ▶参加者：日本（5名）、スウェーデン（1名）、ハノイ（3名）、ホーチミン（1名）、フエ中央病院（42名）、ベトナム中部14省病院（37名）：合計89名

(C) フエ医科大学医学生ボランティア団体による小児病棟での活動支援

<団体概要>

- ▶団体名：「Blouse Xanh（英語名：Blue Blouse）」
- ▶スーパーバイザー：Mr. Anh Hien Ho（アン・ヒエン・ホー）
- ▶2008年9月11日にフエ医科大学の医学生らによって発足。
- ▶現在20名の中核メンバーならびに50名以上のボランティアが登録。
- ▶2011年4月からフエ中央病院小児科での活動（“Blue Dream”）をスタート。
- ▶小児科病棟での活動内容：
  - 毎週病棟にてミュージカルのパフォーマンス、お絵かき、DVD鑑賞、玩具のプレゼント等
  - 毎月のバースデーイベント
  - 年次行事：国際子どもフェスティバル（6月1日）、ベトナムの子どもの日（8月15日）、クリスマス、テト旧正月等

(D) フエ中央病院での小児がん治療に対する医療環境の整備

フエ中央病院小児科2F小児がん病棟にて：  
手指消毒剤、病棟・教育用プロジェクター・マイクロフォン、  
キャビネット設置

(3) 啓発活動・情報提供事業

小児がんへの正しい知識、支援の依頼ならびにアジア発展途上国における治療の現状や課題の情報提供。

- ① ウェブサイト (<http://www.accl.jp>)  
ホームページを通しての啓発・情報発信。
- ② ニュースレター『Harmony（ハーモニー）』の発行  
会員ならびに支援者に向け、年2回発行。（第13号-2011年6月、第14号-2012年2月）
- ③ 「国際小児がんの日」（2月15日）  
ICCCPO（国際小児がん親の会連盟）とSIOP（国際小児がん学会）が、小児がんの早期発見・診断ならびに啓発活動の一環として、世界共通のポストカードを配布する企画を展開。ICCCPOの会員でもあるACCLも、趣旨に賛同し、日本語・ベトナム語・英語版のポストカードを作成し、日本、ベトナム、シンガポールでのイベント、会合、活動を通して配布。
- ④ ACCL 広報  
キャラクター「バブール」（イラストレーター：ムライタケシ様ご協力）により、ゴールドリボンとともに、小児がんの啓発ならびにACCLの活動について広報を展開。

(4) コーディネート・コンサルテーション事業

- ① 小児がんネットワークMN（みんななかま）プロジェクト  
小児がん経験者のグループである小児がんネットワークMN（みんななかま）プロジェクトの運営、企画、イベント等への助言・指導を提供。
- ② 小児がん関連の団体ならびに国際協力やボランティア・NPO等  
問い合わせや相談等に随時対応。

(5) 交流・イベントへの支援事業

- ① イベントの開催・参加・協力
  - 施設見学参加  
内 容：子どもホスピス「海のみえる森」施設の見学ならびに小児がん親の会ネットワークの皆さんとの交流  
開催日程：2011年7月4日（日）  
場 所：子どもホスピス「海のみえる森」（神奈川県大磯町）

● 視察・講演

内 容：大原薬品工業株式会社本社視察および会合での講演  
開催日程：2011年12月18日（金）  
会 場：大原薬品工業株式会社本社（滋賀県甲賀市）  
テ ー マ：“国境を越えた小児がんキュアとケア”

● 共催

小児がんゴールドリボンキャンペーン・JAPAN・2012  
「ゴールドリボンを広げよう★PART 3 ～「つくる」を楽しむ～」  
開催日程：2012年2月18日（土）  
会 場：十字屋ホール・十字屋ビル9階（東京都中央区）

● 共催

こころの歌コンサート「愛するあなたへ」  
～今も心の中で輝き続ける子どもとともに～  
開催日程：2012年2月19日（日）  
会 場：聖路加国際病院・トイスラーホール（東京都中央区）  
出 演：橋本昌彦氏（シンガーソングライター）

② 海外とのネットワーク

● 国際小児がん親の会連合（ICCCPO）

E-mail などによる事務局・会員との連絡、情報交換を進めた。

● 国際小児がん親の会連合（ICCCPO）アジア大会への参加・発表・医療施設視察

開催日程：2011年6月11日（土）・12日（日）

会 場：中国・成都

参 加 者：約120名（海外7カ国・中国11箇所）

発 表：ベトナム中部での小児がんサポートプログラムについて

● ワールドチャイルドキャンサー（WCC）夕食会への参加

開催日程：2011年12月7日（水）

会 場：国会議事堂内「チャーチルダイニングルーム」（イギリス・ロンドン）

参 加 者：ロンドン在住ACCL支援者（2名）

経 緯：2011年1月に東京で開催した「アジア小児がん CURE&CARE チャリティコンサート～希望から生まれるつながり～」の浄財の一部をWCCに寄付したため招待を受けた。

● ST. JUDE-VIVA Forum in Pediatric Oncology 2012 in シンガポール

<プレフォーラムワークショップ・フォーラム>への参加・発表

小児がん治療の専門知識の習得を目的に、ベトナム・フエ中央病院小児科医師（チャウ・ヴァン・ハー医師、グエン・ダック・ルオン医師）を招聘。

➤ 2012年2月29日（水）～3月4日（日）

・ プレフォーラムワークショップ：「Planning and Designing a Leukemia Trail in Emerging Countries」（シンガポール国立大学）

・ メインフォーラム：「Hematological Malignancies in Children」（シヤングリラホテル）

(6) アジアの医師・研究者支援・調査事業

ネパール病院&関連施設視察ならびに小児がん患児・家族・医療従事者との交流

➤ 日程：2011年9月4日（日）～9月10日（土）

➤ 参加者：ACCL 渡辺代表、大原薬品工業株式会社の大原様、大林様、秋山様

➤ 視察・交流：B.P.コイララ記念がん病院ーバトプル（小児血液腫瘍担当医：クリシュナ・サガー・シャルマ医師）※2009年5月から約1年間、東京の国立がん研究センター中央病院にて研修

➤ 視察：Yatichem Group 薬剤流通会社、製薬会社ーカトマンズ

## 2. 運営事項

### (1) 総会

開催日時：2011年6月26日 午後1時  
場 所：ブロードシティ東京 B1会議室  
議 題：2010年度事業報告・決算報告  
2011年事業計画案・予算案について  
※併せて、報告会「小児がん CURE&CARE への取り組み：これまでとこれから」

### (3) 理事会

#### ● 第1回

開催日時：2011年5月11日 午前11時00分  
場 所：本法人事務所  
議 題：2010年度決算報告ならびに会計監査  
2011年事業計画案についての協議

#### ● 第2回

開催日時：2011年11月8日 午前11時00分  
場 所：本法人事務所  
議 題：既存事業の経過  
2011年上半期事業、収支経過の承認ならびに  
2011年度下半期事業の確認

### (4) 役員

現役員の任期は、2010年7月1日から2012年6月30日まで  
理 事 長 渡辺 和代  
副理事長 秋田 成就  
理 事 井上 修一  
監 事 山岸 秀雄

### (5) 資金源

会費ならびに寄付により事業を運営。  
A) 2010年度会費総額： ¥348,000  
B) 2010年寄付総額： ¥5,949,605

2011(平成23)年度 <第7期> 収支計算書

(単位:円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費収入		
パートナー会員		
個人会員会費収入	117,000	
法人会員会費収入	0	
サポーター会員		
個人会員会費収入	231,000	
法人会員会費収入	0	348,000
2 事業収入		
(1) 医療福祉支援事業	0	
(2) 自立支援事業	0	
(3) 啓発活動・情報提供事業	0	
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	0	
(5) 交流・イベント事業	0	
(6) 調査・研究事業	0	
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	0	0
3 寄付金収入		
寄付		5,949,605
4 補助金・助成金収入		
補助金	0	
助成金	0	0
5 雑収入		
預金利子		1,628
当期収入合計		6,299,233
経常収入合計		6,299,233
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) 医療福祉支援事業	5,922,695	
(2) 自立支援事業	1,500,000	
(3) 啓発活動・情報提供事業	310,456	
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	0	
(5) 交流・イベント事業	197,176	
(6) 調査・研究事業	0	
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	252,355	8,182,682
2 管理費		
役員報酬	0	
給与手当	0	
光熱費	61,487	
通信費	129,612	
印刷費	3,150	
広告宣伝費	0	
機器備品費	0	
消耗品費	11,659	
旅費交通費	3,400	
会議費	100	
雑費	2,600	212,008
3 予備費		0
経常支出合計		8,394,690
経常収支差額		(2,095,457)
当期収支差額		(2,095,457)
前期繰越収支差額		9,779,540
次期繰越収支差額		7,684,083
(正味財産増減の部)		
III 正味財産増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額		(2,095,457)
2 負債減少額		0
増加額合計		(2,095,457)
IV 正味財産減少の部		
1 資産減少額		
当期収支差額		(2,095,457)
2 負債増加額		0
減少額合計		(2,095,457)
当期正味財産減少額		(2,095,457)
前期繰越正味財産額		9,779,540
当期正味財産合計		7,684,083

財 産 目 録

2011(平成23)年度 特定非営利活動に係る事業  
2012年3月31日現在

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金 現金手元許有高	16,133		
郵便振替貯金:00120-0-724050	0		
郵便振替貯金:00150-1-377857	0		
普通預金 三井住友銀行・築地支店	1,527,878		
普通預金 みずほ銀行・築地支店	4,513,475		
普通預金 三菱東京UFJ銀行・築地支店	1,626,597		
流動資産合計	7,684,083		
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
什器備品	0		
電話加入権	0		
敷金	0		
積立金	0		
固定資産合計	0		
資 産 合 計		7,684,083	
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	0		
短期借入金	0		
流動負債合計	0		
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計	0		
負 債 合 計		0	
正 味 財 産			7,684,083

貸 借 対 照 表

2011(平成23)年度 特定非営利活動に係る事業  
2012年3月31日現在

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

科 目		金 額 (単位:円)		
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
現金預金	現金手元許有高	16,133		
	郵便振替貯金:00120-0-724050	0		
	郵便振替貯金:00150-1-377857	0		
普通預金	三井住友銀行・築地支店	1,527,878		
普通預金	みずほ銀行・築地支店	4,513,475		
普通預金	東京三菱UFJ銀行・築地支店	1,626,597		
	流動資産合計		7,684,083	
2 固定資産				
	土地	0		
	建物	0		
	什器備品	0		
	電話加入権	0		
	敷金	0		
	積立金	0		
	固定資産合計		0	
	資産合計			7,684,083
<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
	預り金	0		
	短期借入金	0		
	流動負債合計		0	
2 固定負債				
	長期借入金	0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			0
<b>III 正味財産の部</b>				
	前期繰越正味財産	9,779,540		
	当期正味財産増減額	(2,095,457)		
	正味財産合計			7,684,083
	負債及び正味財産合計			7,684,083